

※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

山本さんは、宮沢賢治の『注文の多い料理店』を讀書ゆう便でしようかいすることにしました。次の文章は、物語のあらすじです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【あらすじ】

つぼうをかついだ二人の紳士が山おくに狩りにやってきました。ところが、そこは、鳥もけものも一匹もない山だった。やがて、あんまり山がものすごいので、連れていった二匹のりよう犬があわをふいて死んでしまった。

「犬が死んで、何百万円も損をした。」などと言いながら、二人は宿ぐもどろうとしたが、帰り道がわからない。しかも、二人はおなかがすいていて、あまり歩きたくなかった。

すると、二人の前になりつばな家があらわれた。この家のげん関には、「西洋料理店 山猫軒」と書かれた札が出ていた。

入ってみると、ガラスの開き戸や、水色のペンキぬりの戸があつた。戸の上には、黄色の字で「当軒は注文の多い料理店ですから、どうかそこはごしようください。」と書かれていた。それを見た二人は、ここはなかなかはやっている店だと思つた。

この店には、おくにたどりつくまでにたくさんの戸があつた。そして、戸の一つ一つに、客へのお願いのようものが書かれていた。

「注文はすいぶん多いでしょうが、どうかいちいちこらえてください。」

「髪をとかして、それからはき物のどろを落としてください。」

「鉄砲と弾をここへ置いてください。」

「金属製のものを全て外してください。」

「つぼの中のクリームを顔や手足にすつかりぬつてください。」

二人は、次から次へと出される要求にこたえて、身につけていた物を外したり、クリームをぬつたりした。この店のおくには、きつとえらい人が来ているにちがいない。二人は、そう思つていた。

次の戸には、

「料理はもうすぐできます。

十五分とお待たせはいたしません。

すぐ食べられます。

早くあなたの頭にびんの中の香水をよくふりかけてください。」

と書かれてあつた。二人は香水を、頭にばちやばちやふりかけた。ところが、その香水は、どうも酔のようなにおいがした。続けて開けた戸には、

「いろいろと注文が多くてたいへんうるさかつたでしょう。お気のどくでした。もうこれだけです。どうか、体中に、つぼの中の塩をよくもみこんでください。」

【例題】

シート 1 正答例

- 一 イ
- 二 A 食べさせる B 食べられる
- 三 店が来た客にだくさんの注文をする、客に対して店が多くの注文を出す 等



かながよまほ
(ヒント) 意見を。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 異国のふんいきがただよう町並み。
- 2 朝早くに食事を済ます。
- 3 休みの日に映画を見る。
- 4 人の意見を否定する。
- 5 校長先生が作品展を鑑みる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 春のけはいを感じる。
- 2 月をかんそくする。
- 3 物体のしつりようを調べる。
- 4 市外きよくばんからかける。
- 5 家をかいちくする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「自分の国とは異なる国」のことだよ。
- 2 「済ます」は「終える」と言いかえられるよ。
- 3 「映画館」だと大きなスクリーンで見られるね。
- 4 「否」は「こぼむ」という意味があるよ。「否定」の反対は「肯定」だよ。
- 5 「鑑みる」というのは「見る」の尊敬語で、「こちらを鑑みてください」とも言うよ。
- 二 1 「けはい」は「感覚的にそうだと感じること」だよ。「け」は「きもち」、「はい」は「はいち」と同じ字だよ。
- 2 「かんそく」は「天体や気象などをかんそくして、そくしていること」だよ。
- 3 「しつ」は「ぶつしつ」と、「りよう」は「ふんりよう」と同じ字だよ。
- 4 「きよく」は「ゆうびんきよく」と同じ字だよ。
- 5 「かい」は「あらだ(める)」、「ちく」は「けんちく」と同じ字だよ。



名前
（ふりがな）

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 川の源流をたどる。
- 2 胃腸によい飲み物。
- 3 歌詞の意味を考える。
- 4 山おくに大きな樹木がある。
- 5 見た景色を忠実にえがく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 大きなたわらをかつぐ。
- 2 過去の出来事をさいげんする。
- 3 商品けんで物を買う。
- 4 相手にしょうちしたことを伝える。
- 5 がぞうをパソコンに取り込む。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「源流」は「流れの源」のことで、「水みづ源」という言葉もあるよね。
- 2 「胃」も「腸」も体の中にあるよ。
- 3 「詞」は「詩」と同じ読みだよ。
- 4 カブト虫は「樹液」を吸うよ。「木」は「き」と読まないよ。
- 5 「忠実にえがく」というのは「見たそのままをえがく」ことだよ。
- 二 1 わらやよしで編んだお米などの入れ物だよ。「俵はたけ型のおにぎり」と同じ読みだよ。
- 2 「さいげん」は「ふたたびあらわす」ことだよ。
- 3 「入場いりじやうけん」、「乗車じやうけん」と同じ漢字だよ。最後に書く部分に気をつけよう。
- 4 「しょう」は「でんでんしょう」、「ち」は「しし(る)」と同じ漢字だよ。
- 5 「が」は「ががめん」と、「ぞう」は「えいえいぞう」と同じ字だよ。



分らないときは
(ヒント)を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 招待状を郵送する。
- 2 けがが治るまで看病をする。
- 3 パズルで頭脳をきたえる。
- 4 切り株にししかける。
- 5 つり糸を垂らす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 よわねをはく。
- 2 きんせん感覚を身につける。
- 3 短時間でおぼえる。
- 4 落とし物をあずかる。
- 5 動物のしゅうせいを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 郵便で送ることだよ。
- 2 病院では看護師さんが働いているね。
- 3 「頭」は「頭上」と、「脳」は「能」と同じ読みだよ。
- 4 「切り株」は木を切り取ったあとに残った根本の部分だよ。
- 5 「うでをだらりと垂らす」、「ひもを垂らす」などでも使うよ。
- 二 1 「ね」は「ねいる」と同じ字だよ。
- 2 「せん」は「かねくん」で、「せに」とも読むよ。
- 3 「おぼえる」と「目がさめる」の「さ(める)」は同じ字なんだね。
- 4 「おおがい」に「伊上の国」の「よ」を組み合わせてよ。
- 5 「動物のしゅうせい」とは「動物に見られる行動の仕方」のことだよ。



鉛筆を
正しい姿勢
で書こう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 本の巻末を見る。
- 2 学校で法律の勉強をする。
- 3 戸の開閉に気を付ける。
- 4 運動会の翌日は休みだ。
- 5 激しい風が木々をゆらす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 事情により職をしりぞく。
- 2 意外にやさしい問題。
- 3 よくこえた土地で作物を育てる。
- 4 害虫のてんてきを調べる。
- 5 自分たちにとってゆうりなゲーム展開。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「巻末」は本の終わりの部分。本を教えるときに「一巻、二巻」と言うよね。
- 2 「法」は「方法」と「律」は「規律」と同じ読みだよ。
- 3 「開けたり閉めたりすること」を合わせて「開閉」と言うんだね。
- 4 「翌日」は「次の日」のことだよ。
- 5 「激しく変わる」ことを「激変」と言うよ。
- 二 1 「たい院」、「たい出」の「たい」と同じ漢字だよ。
- 2 「やさしい」は「ほうえき」の「えき」と同じ字だよ。
- 3 「こえる」は「ひりょう」の「ひ」と同じ字だよ。
- 4 「てんてき」とは、「ある生き物の生存をおびやかす他の生き物」のことだよ。
- 5 「ゆうり」は「りえきがあること」。反対の言葉は「不り」だよ。

言葉の意味もあ
わせて覚えられ
るといいね。



かながな
ひらがな

第 学 年 組 番 名 前

Ⅰ 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 熱い蒸気が顔に当たる。
- 2 みんなで合奏するのは楽しい。
- 3 高層ビルが建ち並ぶ。
- 4 名文を視写する。
- 5 独立を宣言する。

1	
2	
3	
4	
5	

Ⅱ 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きま
しょう。

- 1 けいきがよくなる。
- 2 大きそでくべつする。
- 3 チームのかなめとして活やくする。
- 4 手料理をししよくする。
- 5 つうしん機器を利用する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- Ⅰ 1 水蒸気が冷えて白いけむりのように見えるのが湯気だね。
- 2 「演奏を合わせる」と書いて「合奏」なんだね。
- 3 「層」は「地層」と同じ読みだよ。
- 4 「視」は「視力」と同じ読み。目に関する言葉だから、「視写」は「見て書き写す」ことだよ。
- 5 「宣」は「宣伝」と、「言」は「言語」と同じ読みだよ。
- Ⅱ 1 「けいき」がよくなると、福引の「けいひん」もよくなるかもね。
- 2 「くべつ」とは「くぶんしてくべつべつにすること」だよ。
- 3 物事の最も大切な部分や人のことだよ。話の最も大切な部分を「ようてん」と言うよね。
- 4 「ししよく」とは「ためにたべてみること」だよ。
- 5 「つうしん機器」を使って情報を伝達するよ。「学級つうしん」も同じ字だね。

漢字ふりかえりシート 61 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 いこく 2 す 3 えいが 4 ひてい 5 らん
二 1 気配 2 観測 3 質量 4 局番 5 改築

漢字ふりかえりシート 62 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 げんりゆう 2 いちよう 3 かし 4 じゅもく 5 ちゅうじつ
二 1 俵 2 再現 3 券 4 承知 5 画像

漢字ふりかえりシート 63 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうそう 2 かんびよう 3 ずのう 4 かぶ 5 た
二 1 弱音 2 金銭 3 覚 4 預 5 習性

漢字ふりかえりシート 64 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かんまつ 2 ほうりつ 3 かいへい 4 よくじつ 5 はげ
二 1 退 2 易 3 肥 4 天敵 5 有利

漢字ふりかえりシート 65 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じようき 2 がさう 3 こうさう 4 ししゃ 5 せんげん
二 1 景気 2 区別 3 要 4 試食 5 通信